

平成 23 年度第 1 回都道府県地域がん診療連携拠点病院および東京都認定がん診療病院研修会(放射線技師等)の報告

癌研有明病院 治療放射線部 佐藤智春

- 開催日時：平成 23 年 8 月 6 日（土） 9:50～17:00
- 開催場所：がん研究会研究所 1 階 吉田講堂
- テーマ：「IMRT を導入する際に必要とされる事項」
- 目的：IMRT を自施設ではじめて導入するにあたり必要な機器、装置の精度と QA、治療計画装置のコミッショニングの手法について学び、すでに IMRT を行っている施設は再度確認をまたこれから導入予定の施設はそれら手法の習得を計る。
- 参加者： 40 施設 153 名（拠点病院以外の 6 施設 14 名を含む）
- プログラム：
 - 9:50～10:00 開会の挨拶
 - 10:00～11:00 基礎講座「ゼロから始めよう MU 計算」
公益財団法人がん研究会有明病院 佐藤 智春
 - 11:00～12:20 IMRT 導入に際し必要な機器について
京都大学医学部附属病院 矢野 慎輔
 - 13:00～14:00 ランチョンセミナー「GAF フィルムと DD システム」
アールテック株式会社 吉田 毅
 - 14:10～15:30 IMRT を行うにあたり必要な治療装置の精度と QA
近畿大学医学部附属病院 奥村 雅彦
 - 15:40～16:50 IMRT のための治療計画装置のコミッショニング
大阪市立大学附属病院 辰己 大作
 - 16:50～17:00 閉会の辞
- アンケートの結果：回収率 92% （140 人／153 人）
 1. 放射線技師の経験年数は 10 年以上が約 6 割（60%）を占め、前回と同様、受講者は中堅以上であった。また 5 年未満の新人が 22%と、前回(18%)よりも若干多くなった。
 2. 放射線治療の経験年数は、3 年未満の初心者が 38%、3～10 年の中堅が 38%、10 年以上のベテランは 24%であり、前回（各々 37%、39%、25%）とほぼ同じであった。

3. 放射線治療関係の学会入会率は、日本放射線腫瘍学会 56%、日本放射線技術学会治療分科会 44%となり、前回（腫瘍学会 57%、分科会 51%）と比べて治療分科会の入会率が下がった。また、日本放射線技術学会の入会率も 79%と前回（84）%よりも下がっているが、今後これらの学会に新人が徐々に入会して、次回の開催時には多少入会率が増加することが予想される。
4. 治療関連の認定取得状況については、放射線治療品質管理士 26%、放射線治療専門技師 29%、医学物理士 18%という結果になった。全国的には取得人数は毎年増えているが、本研修会の参加者の取得率について今後の動向を見ていきたい。
5. 各講義内容について、ほとんどの受講生が理解できた（講義順に 99%、93%、81%、88%、91%）と答えており、本研修会の目的は達成できたと考える。

➤ 受講生の意見と要望（18件）

- 1) リニアックや治療計画装置について各メーカーごとに IMRT の実施ポイントを取り上げてほしい
- 2) 患者固定法についても知りたい
- 3) がん拠点施設の放射線治療実施状況および装置保有状況のアンケートを行っていただきたい
- 4) 大変勉強になった（7件）
- 5) 昼休みが短い（40分、実際は30分）（2件）
- 6) 講義番号 4)と 5)に関して内容に対し時間が短かった
- 7) 内容が盛りだくさんで充実した研修会であった（3件）
- 8) ボリュームがありすぎる

➤ 次回の開催予定

平成 23 年度第 2 回都道府県地域がん診療連携拠点病院および東京都認定がん診療病院研修会（放射線技師等）プログラム（案）

日 時：平成 23 年 12 月 3 日（土） 9:50～16:20

場 所：がん研有明病院 吉田講堂

テーマ：「IMRT の治療計画（前立腺・頭頸部）」

目 的：代表的な IMRT の照射部位である前立腺と頭頸部について、IMRT の治療計画におけるコンツォーリング、プランニング、計画評価を中心に学び治療計画の実践に役立てる。

プログラム :

- 9:50~10:00 開会の挨拶
- 10:00~11:00 基礎講座「外部放射線治療装置の QA」がん研究会有明病院 橋本 竹雄
- 11:00~12:00 ランチョンセミナー「多列半導体検出器型線量検証システム デルタ4」
ユーロメディテック株式会社 瀧本 健二
- 12:00~13:00 昼食（お弁当付）と休憩
- 13:00~14:30 IMRT の治療計画（前立腺） 弘前大学医学部 成田 雄一郎
- 14:40~16:10 IMRT の治療計画（頭頸部） がん研究会有明病院 吉岡 稔
- 16:10~16:20 閉会の辞

次々回以降の予定

1. 平成 24 年 7 月 IMRT の検証（評価点線量と線量分布の測定）と基礎講座
2. 平成 25 年 2 月 IMRT の照合方法と IGRT と基礎講座
3. 平成 26 年 7 月 IMRT の臨床的なお話（対象疾患と治療効果・毒性など）と基礎講座
4. 平成 27 年 2 月 強度変調回転照射の治療計画・検証・装置の QA（または、がん拠点施設による IMRT のシンポジウム）と基礎講座

以上